

日本の湖

JJ1SXA/池

日本一面積の広い湖は？と聞かれれば、「琵琶湖」と、ほとんどの人が答えるでしょう、勿論正解です、では、2 番目は？と聞かれると、さあ何湖だっけと考える人も多いようです、「霞ヶ浦」とパッと答える人も勿論いるでしょうが…

さて、3 番目です、北海道にある「サロマ湖」が正解ですが、「猪苗代湖」とか、「十和田湖」や「浜名湖」、果ては「諏訪湖」等々の名前が出てきます。

面積順のランキングの4番は「猪苗代湖」、5番は「中海」となっています、「中海」は、島根県松江市・安来市と鳥取県境港市・米子市にまたがる湖で、日本海に開いた湾の入り口が、砂州によって塞がれてできた湖で、東は境水道を通じて日本海(美保湾)と、西は大橋川を通じて宍道湖と繋がる、一級水系斐伊川の本流の一部である、宍道湖と中海は日本では数少ない連結汽水湖となっている、汽水湖であるため、淡水性と海水性の生物の両方が生育・生息することができる特異な地域で、これらを餌とする多くの鳥類が生息・飛来する、特にガン・カモ類は毎年75,000羽以上が飛来し、コハクチョウは毎年1,000羽以上が渡り、日本の集団渡来地の南限にあたる。

以前に紹介した「ベタ踏み坂」の正式名は「江島大橋」で、島根県松江市八束町から鳥取県境港市渡町へ「中海」をまたいで結ぶ、全長1,446.2メートルで、5千トン級の船が下を通れるよう最上部は高さ約45メートルに達している、湖なのに名前は「中海」と、「海」になっている、不思議な感覚だ。

6番目は、北海道にある「屈斜路湖」で、北海道東部、弟子屈町にある自然湖であり、日本最大のカルデラ湖で、全面結氷する淡水湖としても日本最大の面積を持ち、全域が阿寒国立公園に指定されている。尚、弟子屈町といえば、第48代横綱・大鵬の出身地で有名。

7番目は、島根県にある「宍道湖」、主に大橋川・中海・境水道を介して日本海と接続し、淡水湖ではなく汽水湖となっている(平均塩分濃度は海水の約1/10である)。

8番目は「支笏湖」で、9番目は「洞爺湖」で共に北海道にある、10番目は「浜名湖」で、南部は遠州灘に通じているが、もとは砂州によって境される淡水湖だった、1498年の大地震と高潮により、砂州が決壊し外海と通じ、汽水湖となった。

汽水湖には海水と淡水の栄養素が集まるため、魚などの生物が非常に豊富で魚類401種、甲殻類59種、軟体動物84種と全国一の生物が生息しているとの調査報告があるそうだ、一般には「うなぎ」で有名か？

旅行好きが行っている、日本の人気の湖沼ランキング

1位: 白金青い池(北海道上川郡美瑛町白金)

青く見える理由としては、湧水に含まれる水酸化アルミニウムなどの微粒子が美瑛川と混ざることによってコロイドが生成され、そこに太陽光が差し込むことで透過性の高い青色を乱反射させるため、ということらしいですが、実はまだはっきりとは解明されていないのだそうです。

- 2位: 中禅寺湖(栃木県日光市中宮祠 中禅寺湖)
周囲約 25km、最大水深 163m。海拔は 1,269m と日本で一番高所にある湖です。
- 3位: 洞爺湖(北海道虻田郡虻田町虻田町)
周囲 43km の、日本で 9 番目に大きな湖。コバルトブルーの湖面が印象的なカルデラ湖で、その美しい景観が訪れる人々を魅了します。
サイロ展望台は洞爺湖の大パノラマが広がる絶景ポイント、洞爺湖をはじめ、中島、有珠山、昭和新山等を一望できます。
- 4位: 五色沼(福島県北塩原村五色沼)
福島県を代表する名峰・磐梯山のふもとに広がる「五色沼」。毘沙門沼、みどろ沼、弁天沼、瑠璃沼、青沼など大小 30 余りの沼の総称で、それぞれの沼が、見るたびにエメラルドグリーン、コバルトブルーなど様々な色合いに変わっていくことで知られます、最も大きい沼が「毘沙門」で、展望台からは沼越しの磐梯山が望めます。
- 5位: 十和田湖(青森県十和田市奥瀬字十和田湖畔休屋)
青森県と秋田県にまたがり、奥入瀬溪流とともに青森を代表する特別名勝・十和田湖。コバルトブルーの美しい湖で、周囲は約 47km、水深は約 326.8m あり日本で第 3 位の深さを誇ります。
- 6位: 阿寒湖(北海道釧路市阿寒町阿寒湖温泉)
北海道で 5 番目に大きい淡水カルデラ湖。冬には全面結氷となり、ワカサギ釣りやスノーモービル・スノーチューブなど、冬ならではのアクティビティを楽しむことができます。
- 7位: 摩周湖(北海道川上郡弟子屈町)
日本で最も透明度が高いと言われる「摩周湖」ですが、その透明度は、ロシアのバイカル湖につづき世界でも 2 番目とされています、霧も有名で、「霧の摩周湖」とも言われます。
私が行った時は運良く晴れ渡っていた、記念のスナップを撮って、車に戻り発進しようとした時、霧が出始め、あっという間に湖は霧に覆われた、
矢張り、「霧の摩周湖」だと実感した。
- 8位: 猪苗代湖(福島県会津若松市・郡山市・耶麻郡猪苗代町)
福島県のほぼ中央に位置する、日本で 4 番目の大きさを誇る湖。
面積は 103.3 平方 km、深さは 93.5m あります。
- 9位: 宍道湖(島根県松江市、出雲市)
シジミの漁獲量日本一で知られる宍道湖は、周囲 45km と国内で 7 番目の大きさを有する湖。夕日の絶景スポットとして有名で、「日本の夕日百選」にも選ばれています。
- 10位: 田沢湖(秋田県仙北市田沢湖)
周囲 20km、水深 423.4m と日本でもっとも深い湖として知られ、透明度の高い瑠璃色の湖面が魅力的な湖。

ちなみに、私は、1 位の「白金青い池」を除いて全て行った、美瑛町には 1 泊したのに残念ながら、見ることは無かった、私が、北海道旅行をした頃は余り有名で無かった？